



平成 25 年 10 月 30 日

各 位

会社名 明 治 海 運 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 内田 和也
 (コード番号 9115 東証第1部)
 問合せ先 常務執行役員 笹原 弘崇
 電話番号 (03) 3792-0811

早来カントリー倶楽部株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、持分法適用関連会社である早来カントリー倶楽部株式会社の株式を取得し、連結子会社化することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

持分法適用関連会社の早来カントリー倶楽部株式会社は、北海道の安平町に位置し、勇払原野と太平洋を望む早来の丘にゆったりとレイアウトされた 36 ホールのゴルフ場を所有・運営する会社です。当該ゴルフコースは、数々の名勝負が繰り広げられたトーナメント実績がある雄大で起伏があるチャンピオンコースです。同社を連結子会社化することにより、当社グループのホテル業（特に北海道地区）との相乗効果等が更に期待でき、また経営効率化により、当社グループの業績に寄与するものと考えました。

2. 異動する子会社（早来カントリー倶楽部株式会社）の概要

(1) 名 称	早来カントリー倶楽部株式会社			
(2) 所 在 地	北海道勇払郡安平町			
(3) 代表者の役職・氏名	内田 貴也			
(4) 事 業 内 容	ゴルフ場、スポーツ施設、遊技場の経営及び管理			
(5) 資 本 金	50 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	昭和 63 年 8 月 30 日			
(7) 大株主及び持株比率	明海興産株式会社 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係は有りません。		
	人 的 関 係	当社の代表取締役専務取締役である内田貴也が当該会社の代表取締役を兼任しています。		
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係は有りません。		
(9) 当該会社の最近事業年度の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 23 年 3 月期	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期
	純 資 産	△1,127 百万円	442 百万円	443 百万円
	総 資 産	889 百万円	617 百万円	562 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	△4,271.73 円	1,676.67 円	1,681.14 円
	売 上 高	394 百万円	310 百万円	355 百万円
	営 業 利 益	△11 百万円	△149 百万円	1 百万円
	経 常 利 益	△4 百万円	△149 百万円	1 百万円
	当 期 純 利 益	△19 百万円	△149 百万円	1 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	△72.13 円	△566.74 円	4.47 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	明海興産株式会社		
(2) 所 在 地	兵庫県神戸市中央区		
(3) 代表者の役職・氏名	丑嶋 淳		
(4) 事 業 内 容	不動産運営管理		
(5) 資 本 金	30 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和 40 年 4 月 1 日		
(7) 純 資 産	500 百万円		
(8) 総 資 産	7,710 百万円		
(9) 大株主及び持株比率	明治土地建物株式会社 71.7%、当社 13.3%、他		
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社は、当該会社の発行株式総数の 13.3% (8,000 株) を所有しています。	
	人 的 関 係	当社の代表取締役専務取締役である丑嶋淳が当該会社の代表取締役を兼任しています。	
	取 引 関 係	当社より建物を賃借しています。また、借入金の一部について当社が債務保証しています。	
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の持分法適用関連会社です。	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取 得 株 式 数	264,002 株 (議決権の数：264,002 個)
(3) 取 得 価 額	早来カントリー倶楽部株式会社の普通株式 237 百万円
(4) 異動後の所有株式数	264,002 株 (議決権の数：264,002 個) (議決権所有割合：100.0%)

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成 25 年 10 月 30 日
(2) 契 約 締 結 日	平成 25 年 10 月 30 日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	平成 25 年 10 月 31 日 (予定)

6. 今後の見通し

株式の取得をもって、早来カントリー倶楽部株式会社は当社の連結子会社となります。平成 26 年 3 月期の当社連結業績への影響は、特別利益に負ののれん発生益を、約 160 百万円を計上する見込みであり、連結当期純利益に同額の影響が見込まれます。

(参考) 当期連結業績予想 (平成 25 年 10 月 30 日公表分) 及び前期連結実績 (金額の単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 26 年 3 月期)	27,000	1,800	2,800	1,300
前期連結実績 (平成 25 年 3 月期)	22,883	833	2,766	541

以 上